



ともそだち通信 No.39 まっかなトマト7月号 平成26年度

発行：日立市教育委員会生涯学習課 家庭教育サポーター
問い合わせ先：0294-23-9157

ともそだち・・・

親と子が共に育ちましょう
親と親も共に育ちましょう
サポーターも共に歩みます

子どもの頃を思い出す

先日のお庭遊びで、色水を作ってもらった子どもがいました。
ピンクのきれいな色水を見て、昔、私が遊んだままごとを思い出しました。
つつじの花をすりつぶしてもピンクのジュースはできず、どんどん色あせて、
玄関先を汚してしまった光景でした。
子どもとの暮らしでは、自分の子ども時代を思い出すことがよくあります。
ママが子どもの時にはどうだったの？と、わが子が聞いているようです。
野菜は嫌い、母親から離れられない、一人では寝ない。
いま出会うママたちから聞くそんな悩みが、子ども時代の私そのものです。
それでも大人になって、親にもなって、ママたちを励ましたりもしています。
子どもの頃を思い出すと、少しだけ、子どもの気持ちがわかる気がします。

ふわふわで話そう！

多賀図書館の「おはなし広場ふわふわ」に、祝日・休館日をのぞいた月曜日（10時～12時）に家庭教育サポーターがいます。おもちゃを用意して、小さいお子さんと親のみなさんをお待ちしています。

お子さんを遊ばせながら、サポーターやママたちとお話ができます。子育て中の悩みやちょっと困ったことなど、アドバイスをもらえたり、時には自分の経験が役に立つこともあります。申し込みはいりませんので、先輩ママも初めてママも、どうぞ遊びにきてください。

7月 **7日** **14日** **28日** 8月 **4日** **25日**

行政放送「ゆったり子育てタイム」

ひたちJチャンネル(JWAY地上デジタル111Ch)の、「健康・子育てスマイルらいい」にて、隔週で放映の「ゆったり子育てタイム」をどうぞ見てください。(時間は、7時・18時・21時の3回です。)

毎回、家庭教育サポーターが、29枚のワンポイントアドバイスカードから1枚を選び説明します。

手遊びコーナーでは、多賀図書館ふわふわでのお楽しみ会の様子をご紹介します。

(以下のようなアドバイスカードを、サポーターの講座などでお配りしています。)

家庭教育サポーターの ワンポイントアドバイス No.17



子どもの遊びの発達について

子ども同士と一緒に遊んでいる光景は、ほほえましいものです。でも、子どもが小さい時は、「ひとり遊び」が中心です。お友だちと遊ぶようになるのは、もっと大きくなってからのことです。

遊びには加わらないけど、他の子の活動をながめていたり、口出しをしたりする「傍観者の行動」が見られるようになるのは、2歳半頃から。さらに、他の子のそばで同じようなおもちゃを使って遊ぶけれど、お互いのかかわりはない「平行遊び」がよく見られるのは、2・3歳頃。お友だちと一緒に、意識して同じ遊びをする「協同遊び」ができるようになるのは、3歳をすぎた頃からだと言われています。

子どもの遊び方も、段階を追って発達していきます。親のみなさんは我が子に、お友だちと仲良く遊んでほしいと常に思いがちですが、無理な時期もあります。どうぞゆっくり見守ってあげてください。

